

ロングボンネットボールバルブ

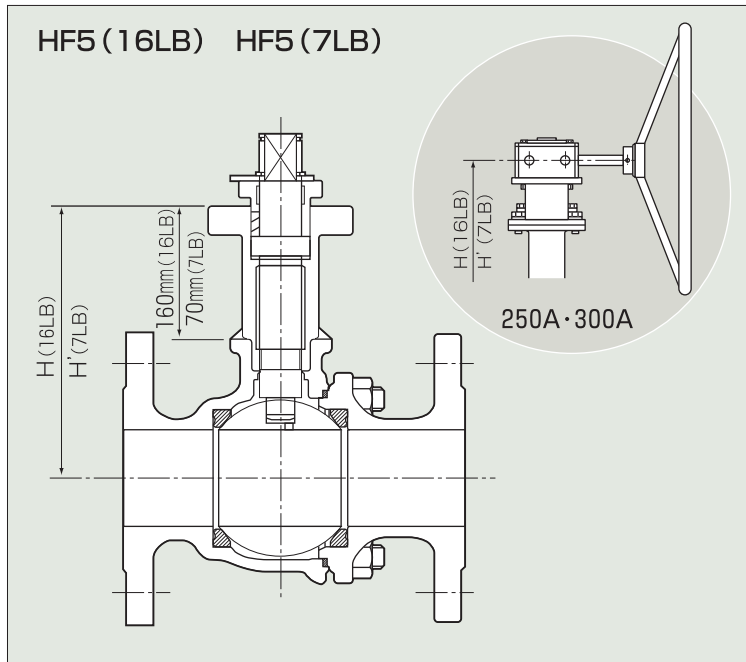
■ 16LBシリーズ ■ 7LBシリーズ

HISAKA WORKS, LTD.

保温・保冷・放熱用

ロングボンネット ボールバルブ

LONG BONNET



■特長

- 1.保温作業が容易にできます。**
汎用バルブに比べ、グラウンドが長くなっていることで保温材を容易に被せることができます。
- 2.開閉操作がし易く、確実です。**
操作部が保温材より突出しており、ハンドルの押入及開閉操作がし易い上にバルブの開閉確認が確実にできます。
- 3.耐真空用としても最適です。**
グラウンド部にOリングを装着(オプション)可能で、耐真空用としても最適です。
- 4.短納期で経済的です。**
標準バルブをベースにグラウンドのみ継足しするので、納期も比較的短く、価格も経済的です。
- 5.キーロックも可能です。**
標準品に保温材等を被せると、誤操作防止用キーロックができませんが、ロングボンネットは可能です。

■型式

HF5 (16LB) シリーズ (標準品)

- ボンネットの高さが汎用品より160mm高いもの

HF5 (7LB) シリーズ

- ボンネットの高さが汎用品より70mm高いもの

■適用機種

HF5、HS5、HJ5、HF5 (MI)、HJ5 (MI) 等
但し、溶接構造であるため、ポディ材質FC200およびFCD製は適用出来ません。
基本寸法はそれぞれのカタログを御参照下さい。
尚、ロングボンネットの自動弁も製造出来ます。

■主要寸法表 (JIS 10K, ASME 150)

呼び径		15A	20A	25A	32A	40A	50A	65A
16LB	H	219	222	236.5	250.5	260	272	295
7LB	H'	129	132	146.5	160.5	170	182	205
呼び径		80A	100A	125A	150A	200A	250A	300A
16LB	H	313.5	335	393.5	413.5	477.5	601	672
7LB	H'	223.5	245	303.5	323.5	387.5	511	582

製品改良等で予告なく寸法変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

■重量表 (kg)

呼び径	15A	20A	25A	32A	40A	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A	250A	300A
16LB	2.8	3.4	5.1	6.4	8.3	11.0	17.0	21.0	30.5	52.0	67.0	111	245	370
7LB	2.5	3.1	4.6	5.9	7.7	10.0	16.0	19.5	29.0	49.0	64.0	108	240	364

※HF5LB (JIS 10K SCS 13A) バルブ本体を含む重量です。

取扱い注意事項

- 配管内を完全に清浄した後、バルブを取付けて下さい。管内のゴミ、溶接ノコ、錆等がシール面に付くと漏洩や作動不良の原因となります。
- バルブに無理な力(大きな隙間でのフランジの締付け、ボルトの片締め等)や、振動を与えないで下さい。
- 輸送中の振動等で、ボルト、ナットが緩むことがあります。使用前に確認し、緩みを発見した場合は増締めして下さい。
- ソフトシートのバルブは、全開または全閉で使用して下さい。中間で使用するとシートが変形し、漏洩や作動不良の原因となります。中間で使用する場合は事前にご相談下さい。
- グラウンド漏れを生じた場合は増締めして下さい。その際、締め過ぎると操作トルクが上がり作動不良の原因となります。増締めはトルクを確認しながら、漏れの止まる位置まで行って下さい。
- アクチュエータは、加圧した状態で分解しないで下さい。また単作動アクチュエータは、スプリングが飛出し危険です。ご注意ください。
- 液体に温度変化がある場合、ボールと弁箱の間(ポケット部)に残留した液体が、熱膨張によって異常な圧力上昇を起し、作動不良やシートの変形による漏洩等が発生することがあります。温度変化がある流体については事前にご相談下さい。
- フローティング型のボールバルブは、圧力変化の大きい使用条件の場合、低圧時にシート漏れを起すことがあります。事前にご相談下さい。
- 粉体移送に使用される場合は、粉体の圧密、摺動面のキズ、弁箱および流路部の摩耗等についての検討が必要です。事前にお問合せ下さい。
- 酸素、過酸化水素、溶剤に使用される場合は、特別な処理や選択が必要です。詳しくはお問合せ下さい。

●ISO14001 認証登録事業所
●ISO 9001 認証登録事業所
●ISO45001 認証登録事業所 (鴻池事業所)

●高圧ガス大臣認定試験者事業所
●API表示認可事業所

■バルブ事業本部

営業部
大阪営業課/〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2丁目12番7号(清和梅田ビル20階)
電話(06)6363-0050(代) FAX(06)6363-0162
E-mail valve_info@hisaka.co.jp URL http://www.hisaka.co.jp
海外営業課/〒578-0973 大阪府東大阪市東蒲池町2丁目1番48号
電話(072)966-9651(代) FAX(072)966-9652
東京支店/〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目19番8号(京橋OMビル2階)
電話(03)5250-0770(代) FAX(03)6324-3854
千葉営業所/〒290-0081 千葉県市原市五井中央西1丁目23番地6(ジュリオ齊藤ビル201号室)
電話(0436)20-1660(代) FAX(0436)20-1661
名古屋支店/〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1丁目12番17号(富士フィルム名古屋ビル12階)
電話(052)217-2493(代) FAX(052)217-2494
北九州支店/〒802-0081 福岡県北九州市小倉北区紺屋町9-1(明治安田生命小倉ビル12階)
電話(093)531-1151(代) FAX(093)531-1152

株式会社 日阪製作所